

全日本シニアボウリング選手権大会

	変更後	変更前
年齢区分	シニア部門 満50歳～64歳までの者	シニア部門 満50歳～64歳までの者
	ハイシニア部門 満65歳以上の者	ハイシニア部門 満65歳～満74歳までの者
	マスターズシニア部門 満75歳以上の者	マスターズシニア部門 満75歳以上の者
ハンディキャップ	男・女シニア 50～59歳 0点 60～64歳 5点	男・女シニア 50～59歳 0点 60～64歳 5点
	男・女ハイシニア 65～69歳 0点 70歳以上 5点	男・女ハイシニア 65～69歳 0点 70～74歳 5点
	男・女マスターズシニア 75～79歳 0点 80歳以上 5歳刻みで5点を加算	男・女マスターズシニア 75～79歳 0点 80歳以上 5歳刻みで5点を加算
参加資格	<p>当該年度のJBC登録会員(個人正会員、実業団会員)で、各連盟に所属する満50歳以上(当該年度4月1日現在)で、各連盟から選出された代表選手であること。(ただし、個人普通会員は、個人正会員に登録変更すれば参加できる。)</p> <p>※シニア部門に1名不足が生じた場合、高年齢部門(ハイシニアまたはマスターズシニア)の選手がシニア部門で参加することを特例として認める。ただし、その特例は各連盟1チームのみとし、その場合の選手のハンディキャップは5点とする。</p>	<p>当該年度のJBC登録会員(個人正会員、実業団会員)で、各連盟に所属する満50歳以上(当該年度4月1日現在)で、各連盟から選出された代表選手であること。(ただし、個人普通会員は、個人正会員に登録変更すれば参加できる。)</p> <p>※シニアまたはハイシニア部門に1名不足が生じた場合、高年齢部門(ハイシニアまたはマスターズシニア)の選手が若年齢部門で参加することを特例として認める。ただし、その特例は各連盟1チームのみとし、その場合の選手のハンディキャップは5点とする。</p>

※ 従来のマスターズシニア部門の年齢区分の選手も、今後はハイシニア部門に参加することができます。ただし、ハンディキャップは、70歳以上は一律5点となります。

※ この変更は2023年度(第56回大会)より適用します。